

令和2年度に寄附金により整備した備品等の一部を紹介します。

○5南処置室アートワークを施工

1日平均5～6人の苦痛を伴う処置が実施されており、こどもの恐怖心を和らげる環境が必要なため、施工。



○顕微鏡用デジタルカメラの購入

病理外来試験運用を行うに際して必要であり、使用されている。



○肢体車いすの購入

車椅子の老朽化が激しく、台数も不足しているため、購入した。3台購入したうちの1台の写真。

